

にしあいづ

5

2011

(平成23年)

新たな目標への決意



P 2～3 平成23年度予算のあらまし

P 4 小学校統合推進委員会

P 5 住宅用火災警報器を設置して

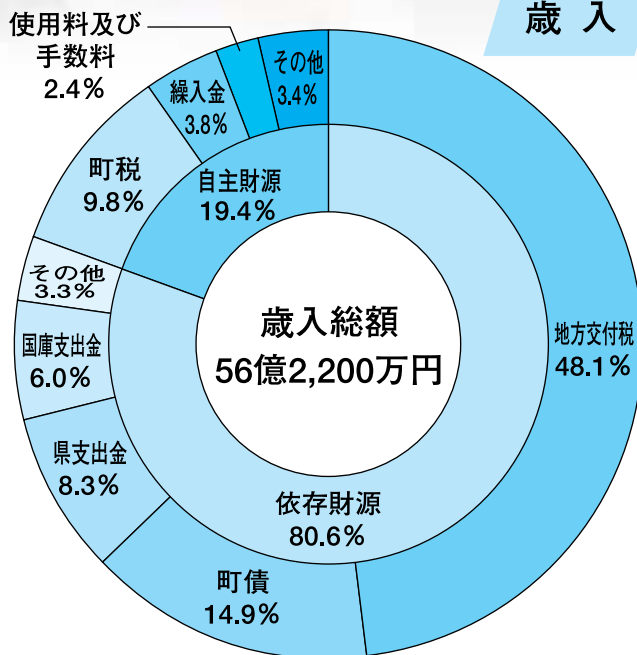
大切な命・財産を守りましょう

平成23年度
予算の
あらまし

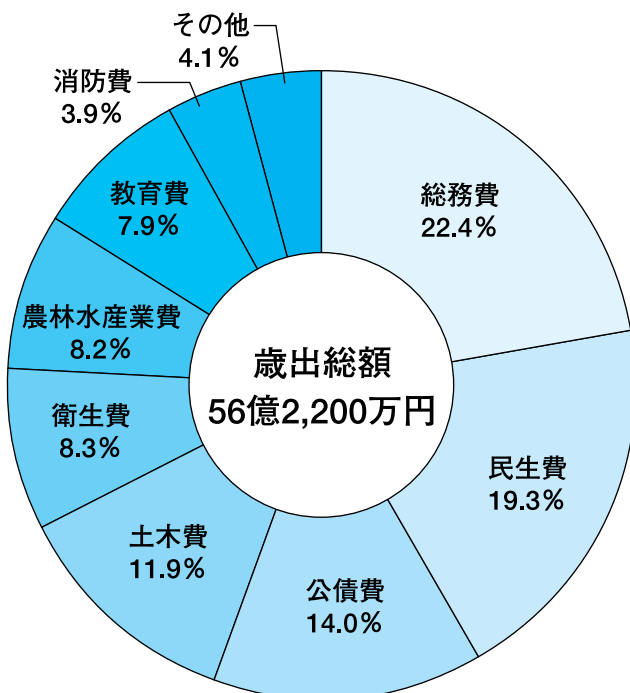
笑顔あふれる あしたへ

平成23年度一般会計歳入歳出予算

歳入



歳出



3月11日に東日本を襲った大地震は、太平洋沿岸を中心に非常に大きな被害をもたらしました。さらに東京電力福島第一原子力発電所事故は県民の生活や経済に深刻な影響を及ぼしています。直接地震による大きな被害がなかった本町でも地震直後は高速道路が通行できなくなったり、ガソリンや物資が不足するなどの影響が出ました。

また町では、被災地から避難してきた人たちを受け入れる避難所を開設するなど、避難者の支援を続けています。今後も原発事故による農業や観光業などへの風評被害が心配されるところです。

このような非常事態の中で、平成23年度予算に基づく町の取り組みはスタートしました。

町では、平成22年度から町民の皆さんから多くの意見をいただいて作り上げた「西会津町総合計画」に基づきまちづくりを進めています。総合計画では「みんなの声が響くまち にしあいつ」を基本に「こころ豊かな人を育むまちづくり」「豊かで魅力あるまちづくり」「人と自然にやさしいまちづくり」に向けた取り組みが定められ、毎年の予算に計画的に盛り込んでいくことにしています。

今年度の一般会計の予算総額は、56億2,200万円です。前年度に比べ4億5,400万円増(8.8%)となりました。

今年度の主な事業は、昨年度から引き続き「ケーブルテレビ高度化事業」「西会津町縦貫道路整備(町道野沢柴崎線改良)」「緊急雇用創出事業・ふるさと雇用再生

特別交付金事業「園芸ハウス整備事業」などに取り組むほか、新たに「生活環境づくり支援事業」「企業支援事業」「活力ある地域づくり支援事業」「新規就農者あんしんサポート事業」「西会津小学校統合事業」に取り組み、地域経済の活性化、人材育成や町民の健康づくりと安全・安心のまちづくりを進めていきます。

しかしながら、かつてない大きな災害に見舞われた中で、国や県では被災地の復興に多くの財源が必要になります。そのため国や県からの交付金などを受けて行う事業が予定どおりできるかは今のところ分かりません。町ではそれらの動きに注意して、できる限り計画どおりに事業を進めていくことにしています。

平成23年度の主な事業 (一般会計)

□ 商 工 費 6,923万円
町内企業支援補助金 150 万円
グリーンツーリズム推進協議会補助金 155 万円

□ 土 木 費 6億6,835万円
除雪費 11,205 万円
小型除雪機械整備 630 万円
町道新設改良事業 30,941 万円
生活環境づくり支援事業補助金 6,000 万円



□ 消 防 費 2億2,091万円
消防施設修繕 354 万円
小型動力ポンプ整備 (3台) 463 万円
県総合情報通信ネットワーク更新事業負担金 579 万円

□ 教 育 費 4億4,206万円
小学校統合事業 3,556 万円
スクールバス購入費 1,600 万円
小学校閉校記念事業補助金 350 万円
複式学級緩和対策事業 1,536 万円



□ 災害復旧費 3,256万円

□ 公 債 費 7億8,638万円
地方債償還元金 68,088 万円
地方債償還利子 10,500 万円

□ 予 備 費 500万円

□ 議 会 費 8,438万円

□ 総 務 費 12億6,119万円
携帯電話等鉄塔施設整備事業 5,831 万円
統合小学校新築基本設計等 1,890 万円
集落支援員委託料 186 万円
活力ある地域づくり支援事業補助金 300 万円
ケーブルテレビ高度化事業 24,102 万円
生活バス運行事業 5,491 万円

□ 民 生 費 10億8,546万円
後継者対策事業 165 万円
介護老人保健施設等スプリンクラー設置 16,560 万円
保育所業務委託料 16,053 万円

□ 衛 生 費 4億6,469万円
水道事業・簡易水道等事業繰出金 15,434 万円
子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業 674 万円

□ 労 働 費 3,959万円
緊急雇用創出・ふるさと雇用再生事業 3,940 万円

□ 農林水産業費 4億6,220万円
中山間地域等直接支払事業 6,824 万円
園芸ハウス整備事業 1,620 万円
農地・水・環境保全向上対策地域協議会負担金 1,505 万円
菌床栽培ハウス整備事業 1,580 万円
林道開設舗装改良事業 4,193 万円



各会計の予算額 (単位：万円)

会 計 名	平成23年度 予算額	前年度比
一 般 会 計	562, 200	45, 400
工業団地造成事業特別会計	8, 868	0
商業団地造成事業特別会計	1, 682	502
住宅団地造成事業特別会計	1, 480	40
下水道施設事業特別会計	23, 370	△5
農業集落排水処理事業特別会計	9, 655	△327
個別排水処理事業特別会計	6, 600	392
後期高齢者医療特別会計	10, 552	△1, 070
国民健康保険 特 別 会 計	事 業 勘 定 100, 532	△662
	診療施設勘定 39, 238	△6, 357
介護保険特別会計	94, 223	1, 149
簡易水道等事業特別会計	9, 105	67
水道事業会計	収益的収支 14, 920	181
	資本的収支 9, 060	784
合 計	891, 485	40, 094



被災者支援で
第1次補正予算
町では、3月町議会定例会で、
東日本大震災の被災者支援のため、
避難所運営にかかる経費など災害
救助費1,268万円を一般会計
に補正計上しました。



昨年度の予算説明資料

詳しくは「今年の
予算と主な事業」で！
町では、今年も予算の内容を分かり
やすく解説した『予算説明資料「今年
の予算と主な事業」』を町内全戸に配
ることになっています。予算の詳しい内
容はそちらをご覧ください。

専用のスクールバスで送迎

西会津小学校の開校（平成24年4月）や新校舎の整備に向けた審議を進める『町小学校統合推進委員会』の第4回目の会議が「よりっせ」で開催されました。会議では、新校舎の整備位置やスクールバスの運行計画などが話し合われ、了承されました。

会議では、はじめに新井田委員長から「今、日本中困難な状況にありますが、そういう中であって、大きな希望を抱いて入学された子どもたちがいます。我々の役割は、開校に向けた準備を着実に進め、みんなで一緒になって素晴らしい西会津小学校を作り上げていくことです」とのあいさつがありました。

続いて、伊藤町長から「小学校統合に向けての作業は順調に進んでおりますが、町民の皆さんや子どもたちに納得いただけるような学校づくりをしていきたいと思います」とのあいさつがありました。

会議の内容

①統合西会津小学校新築事業基本設計業務委託候補者の決定について

基本設計を担う業者を公募により選定した結果、いわき市の(株)品建築事務所に決定しました。

今後、小学生・PTA・地域住民などを対象とした意見交換会を開催し、

出された意見をもとに基本設計を策定していきます。

②西会津小学校新校舎整備位置の決定について

2つの整備候補地（西会津中学校の①東側の農地②西側の第2グラウンド）について、いずれの場所が小中連携教育や西会津中学校との調和を図るうえで、最も望ましいのか比較検討を進めました。

その結果「西会津中学校の東側の農地」に決定することになります。

③西会津小学校開校に伴うスクールバス運行計画について

小学校適正配置審議会や小学校統合に係る地区説明会などで出された要望を踏まえ、小学生と中学生と一緒に12台の専用スクールバスで、短時間・短距離の送迎することにより、児童・生徒にできるだけ負担をかけないような運行計画を策定しました。

今後、保護者などと十分話し合って進めていきます。

④西会津小学校の校歌・校章について

校歌の歌詞を公募した結果、11名の方から12の作品が寄せられ、これを専門家に届けて校歌を作成します。また、その専門家として、小椋佳さんをお願いします。

校章については、今後、町民の皆さんにデザインを公募し、それを専門家に届け作成していきます。

【問い合わせ先】
教育課学校教育係

企画情報課企画政策係

☎ 45-2216
☎ 45-4536

西会津小学校校章デザイン募集中!!

町では、町民の皆さんと町出身の方々を対象に、平成24年4月に開校する「西会津小学校」の校章のデザインを現在募集しています。

夢や希望があり、児童が誇りに思えるようなデザインを募集していますので、ふるってご応募ください。

応募要領や締め切りなど、詳しくはすでに各家庭に配布されたチラシや町ホームページをご覧ください。

【町ホームページアドレス】

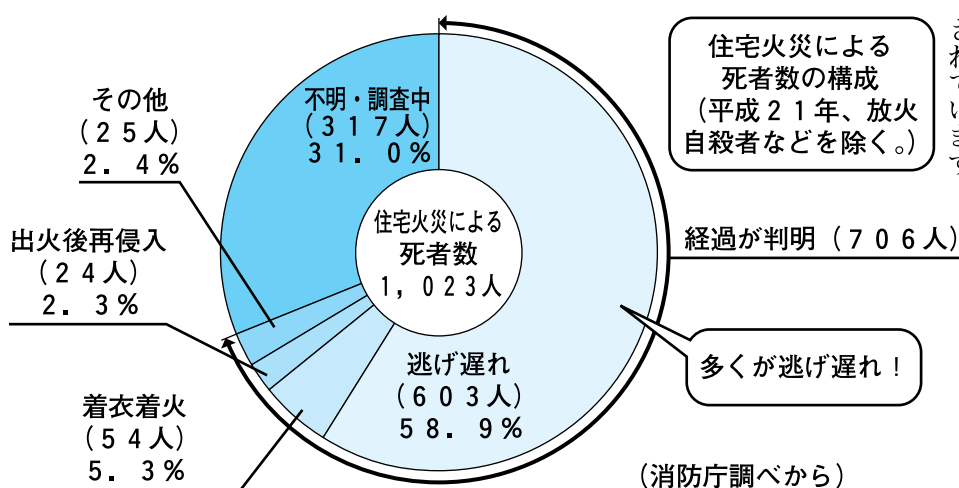
<http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/2011/04/post-270.html>





住宅用火災警報器を設置して 大切な命・財産を守りましょう

平成23年6月、すべての住宅で
住宅用火災警報器の設置が義務化されます！



平成21年中の住宅火災での全国の死者数は1,023人で、このうちおよそ6割が逃げ遅れによるものです。特に65歳を超える高齢者が数多く犠牲になっています。

また就寝中に火災が発生し、逃げ遅れて亡くなるケースが見られますが、住宅用火災警報器を設置することで少ない被害で火災を消し止められたり、早く避難ができて助かったという事例が多く報告されています。

西会津消防署・町消防団・女性消防隊

共通最重点目標

- 1 住宅用火災警報器の設置促進
- 2 火災による死者「ゼロ」

住宅用火災警報器の

普及率100%を目指します！

火災から逃げ遅れないためにも「住宅用火災警報器」を一日でも早く設置しましょう。

火災発生！その時あなたは？

- ①早く知らせる。
 - ②早く消火する。
 - ③早く逃げる。
- ★一度避難したら
再び戻らない。



設置期限が迫っています！

平成18年6月1日から新築住宅への設置が義務化された住宅用火災警報器。既存住宅への設置は5年間の猶予期間がありました。今年6月1日からはすべての住宅で住宅用火災警報器の設置が完全義務化となります。

町の住宅用火災警報器設置率は、昨年12月現在で75.1%です。まだ設置が済みでない方は、6月1日までに設置しましょう。

消防団による住宅用火災警報器の共同購入や共同購入機種の電池切れなどに関しては、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

- お住まいの地区の消防団班長
- 町民税務課町民生活係
☎45-2215
- 西会津消防署
☎45-3119



希望に胸をふくらませ

4月6日、西会津中学校で入学式が行われ、67人が入学しました。

式では、保護者や上級生が見守る中、新入生を代表して、熊倉聖那さんに住吉哲也校長から教科書が授与され、薄菜奈さんが誓いのことばを述べました。

新入生は、小学校とは違う環境に少し緊張した様子でしたが、新しい仲間たちと過ごす中学校生活に胸をふくらませていました。

負けないで豊間小

4月8日、佐藤晃教育長がいわき市教育委員会を訪問し、東日本大震災で被害を受けたいわき市豊間地区の皆さんに対する義援金と支援物資をお届けしました。

今回お届けした義援金は、町PTA連絡協議会、町校長会と町教育委員会で呼びかけを行った義援金と町議会、町職員互助会からの義援金で、いわき交流事業のきっかけとなった平成2年の県小中学校音楽祭での楽器焼失事件の際に、いわき市の方々から寄せられたご寄附の恩返しとともに交流事業でお世話になっている豊間地区の一日も早い復興をお祈りし寄せられた義援金です。

また町からレトルト食品や缶詰などの支援物資も送られ、佐藤教育長からいわき市教育委員会の吉田浩教育長に義援金とともに手渡されました。



交通安全について学ぶ

西会津中学校の全生徒を対象とした交通安全教室が、4月8日に行われました。

講師は西会津交番の伊藤正一所長で、自転車での事故防止のため、止まっての確認が重要であることなどを説明しました。

生徒の皆さんは、事故にあわないよう、また起きないように伊藤所長の話に真剣に聞き入っていました。

また、4月11日から14日にかけては、町内の各小学校でも交通安全教室が催されました。

〔話題・写真提供：西会津交番〕



子どもたちの命を守るため

明るい社会づくり運動福島県協議会理事の青木照夫さんと喜多方地区協議会西会津部会会長の加藤正男さんが、3月28日に町役場を訪れ、新入学児童に贈る黄色い帽子を寄贈しました。

この黄色い帽子は、交通安全のほか学校や地域が連携して幼い命を守り育てるネットワークのシンボルとして毎年寄贈されています。

寄贈された帽子は、町教育委員会から学校を通して、入学式の日に新入学児童に贈られました。

車両の購入に役立ててください

公益財団法人ヤマト福祉財団から町授産場へ、障がい者福祉助成金として100万円が贈呈されました。

この助成金は、ヤマト福祉財団が障がい者施設の設備、備品の購入や各種活動に対して助成しているもので、今年度は全国で74事業に対して助成されています。町授産場は、利用者の送迎や製品搬送用の軽自動車購入事業を申請し、選定の結果、助成が決定しました。

4月15日、町授産場で贈呈式が行われ、ヤマト福祉財団の早川雅人常務理事から佐藤昭悦理事長へ交付証書が手渡されました。



交通安全みんなの願い

4月6日から12日までの新入学児童・園児の交通事故防止運動に合わせて、町内5地区7カ所で交通安全街頭啓発が行われました。

この啓発は、町交通会と交通安全母の会が中心となり毎朝行われ、ドライバーへシートベルトの着用を呼びかけながら、登校中の児童・生徒を見守りました。

また、4月10日には町交通会野沢分会によるカーブミラー清掃が行われました。

この清掃にはおよそ20人が参加し、4班に別れて野沢町内に設置されている汚れたカーブミラーを丁寧に磨いていきました。



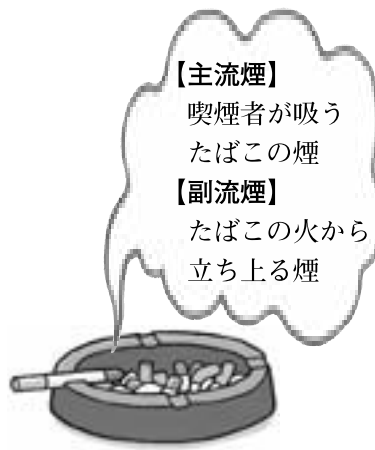
はじめよう禁煙！すすめよう分煙！

あなたとあなたの周りの人たちの

健康について考えてみませんか？

みんなで考えようたばこの害

たばこの煙には主流煙と副流煙の2種類があり、副流煙には主流煙よりも高い濃度で多くの有害物質が含まれています。たばこを吸わない人が、知らないうちにたばこの煙を吸っていることを「受動喫煙」といい、たばこを吸わない人も健康を害してしまいます。



防煙教室の開催

町では、学校と協力して児童を対象に、喫煙による健康への影響などを学ぶ防煙教室を行っています。

昨年秋には、新郷小学校で5・6年生を対象に防煙教室を開催しました。



1年分の有害物質（タール）の量に
びっくり！

子どもたちの感想 新郷小防煙教室から

- ・たばこを吸うとがんになってしまうので、大人になったら絶対に吸わないようにしたいです。
- ・受動喫煙で有害物質を私も吸っているかもしれないので、吸うときは場所を考えて吸って欲しいと思いました。
- ・お父さんに健康のまま過ごしてほしいのでたばこをやめてほしいです。

家族をたばこの害から
守りましょう

◎喫煙のルールをつくりましょう

たばこが吸える場所、吸えない場所を誰にでも分かるようにしましょう。

◎訪問者への協力依頼

たばこに火をつけることがないよう
に、壁などに禁煙のサインを貼ってお
きましょう。（分煙推進ステッカーな
ど）

◎家族もたばこをやめるための協力をし
ましょう。

たばこに気持ちが動かないような環
境をつくりましょう。



分煙推進マーク

西会津町
西会津町喫煙対策推進委員会

町の分煙推進ステッカー

さあ、禁煙をはじめましょう

禁煙外来を設けている医療機関も増えてきています。禁煙補助剤（パッチ・ガム）などが医療保険の適用となり、金銭的に負担が軽減されてきています。

これから禁煙したいと考えている方や禁煙できるか悩んでいる方は、健康支援係または医療機関へ相談しましょう。

町内の診療所でも受け付けています。
【問い合わせ先】

健康福祉課健康支援係

☎ 45-4532

すごいな 虫歯のない子

3月16日、3歳児4名を対象に健康診査を行った結果、虫歯のない子は3名でした。



けいた
高橋 慶太くん
(西林東)



か
鈴木 ゆめ花ちゃん
(松尾)



あおい
須藤 葵くん
(萱本)

町子ども読書活動 推進計画を策定しました

町では、すべての子どもたちが自主的に読書活動を行い、自由に楽しい読書を推進するため「町子ども読書活動推進計画」を策定しました。

子どもの読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていくうえで欠くことのできないものです。

町のホームページに計画を掲載しましたのでご覧ください。

公民館新メンバー紹介



社会教育指導員
土田 志寿子
(上野尻)

一時地元を離れ、西会津をもう一度見つめ直したとき、自分が育ってきた土地をとて新鮮に感じることができました。

これから新たな気持ちで、皆さんの学習のお手伝いを元気一杯していきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

「がんばろう 日本！」復興支援チャリティー大会 第36回奥川健康マラソン大会参加者募集

全国各地から多くのランナーが集う奥川健康マラソン大会を、今年も町と地元奥川の方々と協働で開催します。今大会は、東日本大震災の被災された皆さんにこの西会津町から元気を発信する大会とするため『「がんばろう 日本！」復興支援チャリティー大会』として開催します。

この大会では、会場に募金箱を設置し来場者に募金を呼びかけるほか、参加費などの一部を義援金として被災地にお届けしますので、皆さんの参加を心からお待ちしています。

◆日 時 6月19日(日) 午前10時から順次スタート

◆会 場 奥川小学校グラウンドほか

◆参加資格 小学校1年生以上で健康な方
※車椅子での参加はできません。
※参加は1人1種目です。

◆参加料 親 子……………2,000円
小学生・中学生・高校生……………1,000円
一 般……………2,500円

◆申込方法 ①大会要項についている払込取扱票に必要事項をもれなく記入し、参加料を郵便局から振り込むか、直接大会事務局または町公民館にお持ちください。
②インターネット・携帯サイトからの申し込み
⇒ <http://runnet.jp/> または <http://www.sportsentry.ne.jp>
③電話での申し込み ⇒ 0570-037-846 (月～金・午前10時～午後5時30分)
④ファックスでの申し込み ⇒ 0120-37-8434
(ランニング情報誌『クリアール』掲載のファックス申込書をご利用ください。)

◆申込期限 5月20日(金)
※郵便振替の場合は5月13日(金)消印まで

【問い合わせ先】

奥川健康マラソン大会実行委員会事務局 (役場奥川支所内)
町公民館

☎ 49-2001・FAX 49-2764
☎ 45-3244・FAX 45-3470



町民バトンタッチ



向 キヨ子さん〔8町内〕

松倉 文子さん（4月号から）メッセージ

年齢から考えられない活力のある方。家事や仕事のほか、温泉まわり、国内外の旅行、手芸や山菜採りなど大好きで、いろんなことに興味を持っています。私はいつも向さんは今どこにいるかな～と考えています。

あなたの趣味は？
手芸、登山、旅行

あなたの特技は？
編み物

あなたのモットーは？
人に優しく自分に厳しく。嫌なことは忘れて前向きにプラス志向で...

これからやってみたいことは？
世界自然遺産を巡ること。ヒマラヤ、ネパールをトレッキングして大自然を体感したい

熱中していることは？
古布を使つての洋服、小物作り

自分を一言で表現するとしたら？
声が大きくて明るい。楽天家

最近感動したことは？
埼玉に住んでいる息子のところで、大地震の10日前に孫が生まれました

次の方を紹介してください。
S・Sさん（上小島）

あなたの宝物は？
『木目込人形』
「20年位前に講師の資格を習得したとき作品は数点ありましたが、今手元にあるのは『御匣』一点になりました」



町民ギャラリー

～まんさく俳句会～

水 温む木の葉一枚うづの中
かたくりの花さやさやと風の中
指させば指にこたへる桃の花
空っぽのランドセル背に山笑ふ
手にマップ越後平野の春探し
車椅子寄せて窓辺の黄水仙

五十嵐照子（原）
佐藤トキイ（極入）
矢部モト（九町内）
山口ありさ（上野尻）
矢部征男（松峯）
和久井正己（十町内）

聞いて！わたしの夢

ここでは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分の想い描いている夢や目標などを話していただいています。

今月は、3年・生徒会副会長の武藤夏希さんです。

◆わたしの夢

「将来なりたい職業は、まだはっきり決まっていません。しかし、3月の大震災で多くの方々が被災された様子を見て、社会に貢献したいと思いました。

僕はまだ中学生で何も役に立つことはできませんが、何年か後に少しでも社会に貢献できる大人になれるよう努力したいと思います」

◆心掛けていること

「自分の力をより高められる高校に進学できるように、集中して授業や部活動に取り組んでいきます」

◆最後に未来の自分に一言

「今何をしていますか。自分にできることを自分らしくやっていますか。どんなにつらいことがあっても、それを乗り越えれば必ず何かが変わるから、自分を信じてがんばってください」



まちの人口 ～4月1日現在～ (前月比)

人 口	7, 7 2 2人	(- 3 1人)
男	3, 7 1 6人	(- 1 8人)
女	4, 0 0 6人	(- 1 3人)
世 帯	2, 8 4 4世帯	(- 7 世帯)

戸籍の窓口 ～3月受付分～ <敬称略>

お誕生おめでとう

石 川 ^{そう}蒼く ん 博俊・瑞穂 尾 登

お悔やみ申し上げます

前 田	力 (85)	田崎宗作	父	4 町内
小 椋	イ チ (89)	民 男	母	下小屋
仲 川	由 市 (81)	幸 助	父	10町内
二 瓶	ウメカ (91)	恭一郎	母	安 座
新 田	タツ子 (95)	穂 積	母	萱 本
貝 沼	ユ キ (95)	茂 雄	母	小清水
伊 藤	キミ子 (78)	近野稔	母	平 明
鈴 木	正 次 (87)	正 裕	父	新 村
五十嵐	ヨシノ (88)	慶 一	母	滝 坂
玉 木	四 郎 (98)	明	父	向 原
三 瓶	金 藏 (88)	幸 一	父	出 戸
渡 部	タ ツ (83)	和 弘	母	出 戸
矢 部	彌 生 (69)	孝 典	母	松 峯
高 橋	義 昌 (62)	彩	父	真ヶ沢

皆さんの作品を募集します

みんなの広場「町民ギャラリー」のコーナーでは皆さんの作品を募集します。

俳句、絵画や手芸など作品は問いません。

【問い合わせ先】

企画情報課広報広聴係 ☎4 5 - 4 5 3 6

【お詫びと訂正】

4月号の教育顕彰表彰の記事の中で眞部凜香さん(尾野本小4年)の名前が、眞部香さんとなっていました。お詫びして訂正します。

こちら西会津消防署です

4月の異動で新たに着任された署長を紹介します。



西会津消防署長
大房 淳一さん
昭和26年9月9日生まれ
喜多方市出身

私は、西会津消防署には、平成15年4月から17年3月までの2年間、当直長として勤務していました。

西会津町は、町当局をはじめ消防団、女性消防隊、そして平成21年に発足した消防支援隊、さらには各自地区でも自主防災組織が多く結成されており、町全体が防災に対し高い関心を持ち、体制の整備を進めていることを大変心強く思っているところです。

我々消防の各種災害への対応は、人的な問題もあり地域の関係機関との連携が必要不可欠です。今後も地域に根ざした消防行政の推進を図り「地域の安全・安心」に向け、微力ではありますが組織一丸となり、誠心誠意取り組んでいきたいと思っておりますので、特段のご支援、ご協力をお願いします。

【行政相談員紹介】

4月1日付で、齋藤信子さん(上野尻)が行政相談員に再委嘱されました。

任期は平成23年4月1日から平成25年3月31日までの2年間です。



【町職員の人事異動】

◎退職(2月25日付)

▶川口 順子(健康福祉課)

◎退職(3月31日付)

▶藤田 潤一(健康福祉課)

▶武藤 幹子(教育課)

◎異動(4月1日付)

▶副町長・健康福祉課長事務取扱和田正孝(副町長)

以下は広告です。内容については、広告主へお問い合わせください。

有料広告を募集します

広報にしあいつでは、紙面に掲載する有料広告を募集します。

詳しくはお問い合わせください。

◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm

◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

【問い合わせ先】企画情報課広報広聴係 ☎4 5 - 4 5 3 6

町内小学校で入学式

4月6日、町内の小学校で入学式が行われました。
今年度入学したのは42人で、小さな体に大きなラ
ンドセルを背負い、元気に入学しました。

こゆりちゃん
トピックス



- 1_野沢小学校（新入生20人）
- 2_尾野本小学校（新入生15人）
- 3_群岡小学校（新入生5人）
- 4_新郷小学校（新入生1人）
- 5_奥川小学校（新入生1人）

写真提供：各小学校



今月の表紙

4月8日、西会津高校で入学式が行われ、新たに33人が3年間の高校生活をスタートさせました。
式では、新入生を代表して、中丸怜也さんが誓いのことばを述べました。

◆編集後記◆

周りにはまだ雪が残っています
が、春らしく日中はだいぶん暖か
なってきました▼この号が出るこ
ろには桜の花も終わりがかと思いま
す▼さて、今月号から広報紙の紙
面構成を新しくしました▼まだま
だ不十分などころがあると思いま
すので、皆さんのご意見をお待ち
しています▼広報担当3年目、ま
だまだ勉強不足ではありますが、
皆さんにより一層親しまれる広報
紙を目指してまいりますので、よろ
しく願います。

広報にしあいづ
2011（平成23年）

5 月号

発行：西会津町 編集：企画情報課
☎0241-45-2211（代表）
info@town.nishiaizu.fukushima.jp
http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/



この広報紙は、環境に優しい
大豆油インキを使用しています。